

第9 職業訓練・自己啓発

1 職業訓練・自己啓発の就業状態別状況

(1) 過去1年間に職業訓練・自己啓発をした者

15歳以上人口のうち3割以上が職業訓練・自己啓発を実施

15歳以上人口について、職業訓練・自己啓発の状況をみると、過去1年間(平成28年10月～29年9月)に「職業訓練・自己啓発をした」が387万1千人(構成比31.8%)となっている。

また、「職業訓練・自己啓発をしなかった」は716万7千人(同58.9%)となっている。

(表9-1、都道府県編第71表・第72表)

(2) 就業状態別

有業者の約4割、無業者の約1割が職業訓練・自己啓発をしている

有業者788万7千人のうち「職業訓練・自己啓発をした」338万5千人(同42.9%)の内訳を年齢階級別にみると、「25～34歳」87万3千人(同53.5%)が最も多くなっている。無業者429万人のうち「職業訓練・自己啓発をした」が48万6千人(同11.3%)となっている。

(表9-1、都道府県編第71表・第72表・第77表)

表9-1 15歳以上人口の職業訓練・自己啓発の有無

(単位 千人、%)

区分		総数	職業訓練・自己啓発をした			職業訓練・自己啓発をしなかった
			勤め先が実施したもの	自発的に行ったもの		
15歳以上人口	総数	12,177	3,871	2,521	2,886	7,167
	有業者	7,887	3,385	2,438	2,434	4,088
	15～24歳	666	322	247	228	322
	25～34歳	1,633	873	694	673	699
	35～44歳	1,822	816	581	594	917
	45～54歳	1,796	714	494	500	982
	55～64歳	1,096	415	281	278	615
	65歳以上	875	244	142	160	553
	無業者	4,290	486
構成比	総数	100.0	31.8	20.7	23.7	58.9
	有業者	100.0	42.9	30.9	30.9	51.8
	15～24歳	100.0	48.4	37.2	34.3	48.3
	25～34歳	100.0	53.5	42.5	41.2	42.8
	35～44歳	100.0	44.8	31.9	32.6	50.4
	45～54歳	100.0	39.8	27.5	27.9	54.7
	55～64歳	100.0	37.9	25.6	25.3	56.2
	65歳以上	100.0	27.9	16.2	18.3	63.1
	無業者	100.0	11.3

注) 職業訓練・自己啓発に関する質問は複数回答となっており、「職業訓練・自己啓発をした」の合計と内訳は一致しない。

2 無業者の職業訓練・自己啓発

(1) 就業希望別

男女ともに非就業希望者が就業希望者よりも多い

無業者 429 万人のうち「職業訓練・自己啓発をした」48 万 6 千人の中で、就業希望者は 23 万 3 千人となっている。就業希望者の内訳をみると、求職者は 13 万 4 千人、非求職者は 9 万 8 千人である。非就業希望者は 25 万 1 千人となっている。

「15～34 歳」をみると、無業者 97 万 4 千人のうち「職業訓練・自己啓発をした」は 23 万 3 千人であり、就業希望者は 9 万人となっている。就業希望者のうち、求職者は 6 万人、非求職者は 3 万人である。非就業希望者は 14 万 3 千人となっている。

男女別にみると、男性の無業者 153 万 4 千人のうち「職業訓練・自己啓発をした」21 万 8 千人の中で、就業希望者は 10 万 1 千人となっている。非就業希望者は 11 万 6 千人となっている。

男性の「15～34 歳」をみると、無業者 46 万 3 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をした」は 12 万 2 千人であり、就業希望者は 4 万 7 千人となっている。非就業希望者は 7 万 4 千人となっている。

女性の無業者 275 万 6 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をした」26 万 7 千人の中で、就業希望者は 13 万 2 千人となっている。非就業希望者は 13 万 5 千人となっている。

女性の「15～34 歳」をみると、無業者 51 万 1 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をした」11 万 1 千人の中で、就業希望者は 4 万 3 千人となっている。非就業希望者は 6 万 9 千人となっている。

男女ともに非就業希望者が就業希望者よりも多いことがわかる。

(表 9-2、都道府県編第 77 表)

表9-2 就業希望別職業訓練・自己啓発をした無業者数

(単位 千人、%)

区分	総数	就業希望者	就業希望者		非就業希望者	うち職業訓練・自己啓発をした					
			求職者	非求職者		計	就業希望者	求職者	非求職者	非就業希望者	
総数	総数	4,290	1,022	385	624	3,154	486	233	134	98	251
	うち15～34歳	974	283	138	145	683	233	90	60	30	143
	男	1,534	375	157	213	1,121	218	101	58	42	116
	うち15～34歳	463	121	62	58	336	122	47	29	18	74
	女	2,756	647	228	411	2,033	267	132	76	55	135
	うち15～34歳	511	162	75	86	346	111	43	31	12	69
構成比	総数	100.0	23.8	9.0	14.5	73.5	11.3	5.4	3.1	2.3	5.8
	うち15～34歳	100.0	29.1	14.1	14.8	70.1	23.9	9.2	6.1	3.1	14.7
	男	100.0	24.4	10.2	13.9	73.1	14.2	6.6	3.8	2.8	7.6
	うち15～34歳	100.0	26.1	13.4	12.6	72.6	26.3	10.2	6.2	3.9	16.0
	女	100.0	23.5	8.3	14.9	73.8	9.7	4.8	2.8	2.0	4.9
	うち15～34歳	100.0	31.8	14.7	16.9	67.8	21.8	8.3	6.0	2.3	13.5

(2) 就業希望者の希望する仕事の形態別

「正規の職員・従業員」を希望する約4割が職業訓練・自己啓発をしている

就業希望者 102 万 2 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 23 万 3 千人（構成比 22.8%）となっている。

「正規の職員・従業員」への就業を希望している 22 万 2 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 7 万 9 千人（同 35.6%）となっている。

また、「パート・アルバイト」を希望している 50 万 9 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 7 万 5 千人（同 14.7%）となっている。

男女別にみると、男性は「正規の職員・従業員」への就業を希望している 12 万 6 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 4 万 6 千人（同 37.0%）となっている。

また、「パート・アルバイト」への就業を希望している 11 万 7 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 1 万 9 千人（同 15.9%）となっている。

女性は「正規の職員・従業員」への就業を希望している 9 万 6 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 3 万 3 千人（同 33.9%）となっている。また、「パート・アルバイト」への就業を希望している 39 万 2 千人のうち、「職業訓練・自己啓発をしている」が 5 万 6 千人（同 14.3%）となっている。

（表 9-3、都道府県編第 79 表）

表9-3 就業希望者の希望する仕事の形態及び職業訓練・自己啓発

（単位 千人、%）

区分		総数	男	女	うち職業訓練・自己啓発をした		
					総数	男	女
実数	総数	1,022	375	647	233	101	132
	うち正規の職員・従業員	222	126	96	79	46	33
	うちパート・アルバイト	509	117	392	75	19	56
構成比	総数	100.0	100.0	100.0	22.8	26.9	20.5
	うち正規の職員・従業員	100.0	100.0	100.0	35.6	37.0	33.9
	うちパート・アルバイト	100.0	100.0	100.0	14.7	15.9	14.3